

「育成→機会探索→実践」を一気通貫した地域社会に根ざした“愛媛県内における高度AI人材の還流”の形成

採択事業者名 株式会社松尾研究所/東京大学松尾・岩澤研究室/松尾研究スタートアップ (Polaris.AI株式会社、株式会社ARCRA) 県内拠点設置 ない
 コンソーシアム構成員 (㈱松尾研究所/東京大学松尾・岩澤研究室 | 松尾研究スタートアップ | 愛媛大学 | 伊予銀行 | 東予産業創造センター等) 所在・役割

事業概要

- 1. 事業の狙い**
 - 育成 (松尾研の講座を活用した受講者コミュニティの企画支援)、機会探索 (県内企業と松尾研究スタートアップを繋ぐ機会の実装)、実践 (県内企業と松尾研究スタートアップの具体的な共創・実装) を通じて、“愛媛県内における高度AI人材の還流”環境を形成する。
- 2. 県内のターゲット事業者**
 - 育成：学生
 - 実装①：タオル事業者
 - 実装②：真珠養殖業者・真珠加工業者
- 3. 紐づく課題**
 - <実装①：タオル>
前処理後、デザインの崩れを修正する業務には、習熟に3年を要する。この作業は、約5時間/デザインを要し、年間約300種を処理する業務負担が極めて大きい。
 - <実装②：真珠>
品質評価基準は熟練の職人に依存しており、評価基準の統一が難しく、属人性が高い一方で、後継者育成が追いついていないため、評価プロセスを定量化・効率化し、生産性を向上することは急務である。

- 4. 実施内容**
 - 10月：(育成) GCIの説明会・交流会を開催
：(機会探索) 県内企業と松尾研究スタートアップのマッチングイベントを開催
 - 11月：(実装①/②) 検証・開発開始
 - 2月：(実装①/②) 成果報告のとりまとめ
 - 3月：(共通) デモデイ・GCI成果発表会を実施
 - 検証項目 (タオル)
 - 修正対象の整理 (文字・幾何学模様・背景・モチーフ)
 - 修正対象×各アルゴリズムでの修正の完成度検証
 - 相性が良いと判断したアルゴリズムの高度化 (真珠)
 - 「キズ・色味用カメラ」「巻き用カメラ」「照り用カメラ」の3種類の撮影方法を実現する筐体開発



解決策(サービス/プロダクト)

<実装①：タオル>
AIを活用して複数の画像サイズ縮小パターンを提示し、担当者が最適なパターンを選択して残る修正点のみを対応することで業務負担の軽減が可能

<実装②：真珠>
真珠の写真を複数のカメラで撮影し、画像データから真珠の判定基準である6項目 (大きさ・形・テリ・巻き・色味・キズ) を判定する。

デジタル活用の要素

取得データ

<実装①：タオル>
・入稿データ、口越データ、最終データ

<実装②：真珠>
・真珠の6要素 (テリ・マキ・形・大きさ・色味・データ活用による考察・示唆)

<実装①：タオル>
・従来アルゴリズムでは整数倍の縮小でない際に大きく精度を落とすことを発見、縮小前に拡大を行い、あらゆる場合の画像縮小を可能にした。

<実装②：真珠>
・形・大きさ・キズの3項目について、撮影画像から定量的な数値評価を獲得。一方で、CCDカメラでは検出精度に限界があり、テリ・マキ・色味はハイパースペクトルカメラ等の新規撮影手法の検討が必要である。

成果と今後

成果(含む想定)		実装前	実装後(～今年度末)	今後3年の見込み (～2028年3月末時点)	
経済効果	<実装①：タオル> ・ドット修正業務負担削減額750万円 (5社×150万円/年) ・Web見積業務負担削減額250万円 (5社×50万円/年)		> <実装①：タオル> 350万円 > <実装②：真珠> 数十万円	> <実装①：タオル> 4,700万円 > <実装②：真珠> 1,300万円～	
	<実装②：真珠>		<実装①：タオル>以下の推移で拡大する見込み ・1年目：1社 ・2年目：10社((株)藤高以外は1社あたりの規模0.2倍で算出) ・3年目：4年目20社((株)藤高以外は1社あたりの規模0.2倍で算出) ※今年度時点では実装段階に至っていないため見込み額を記載	<実装②：真珠> 仕訳業務削減：数十万円 真珠の単価向上：0万円 2024年度：2社	
KPI進捗	【KPI ①】 GCI受講人数	40人	結果サマリ	41人	-
	【KPI ②】 AI導入事例創出数	2件	結果サマリ	2件	-
	【KPI ③】 AI実装による売上増	1,000万円/社	結果サマリ	未実装	-
デジタル人材輩出	輩出内訳の見立て	【アクティブ】 実装	11名	【アクティブ】 実装	56名
		【ポテンシャル】 育成+実装	19名	【ポテンシャル】 育成+実装	77名
		【関心層】 育成+実装	67名	【関心層】 育成+実装	455名
		定性的/非連続的な価値 (具体的な行動変容/組織変容など)		具体例 <実装①：タオル>「創造性が不要な修正」「創造性を要する修正」水準向上 <実装②：真珠>「販売価格」の向上	

新規実装・協業に至った事例 ※県内

協業	AA真珠	真珠の評価基準策定
協業	BB真珠	真珠の評価基準策定

その他の“for 愛媛”要素

<実装①：タオル>
県内事業者へ愛媛価格で提供
開発したアルゴリズムは県内事業者に愛媛価格での提供を予定
<実装②：真珠>
愛媛県のブランド真珠の定義として採用し、愛媛ブランドの価値向上

検証実績